

1年間を振り返って

1年次研修医 奈良岡春希

1年次研修医の奈良岡春希です。現在まで消化器内科、整形外科、脳神経外科、つがる総合病院での産婦人科、弘前大学医学部附属病院で循環器内科、小児科を研修しました。

執筆時は令和5年12月ですが、それまでに感じたことについて書かせていただきたいと思います。

私自身国試浪人を1年して研修を始めさせていただきましたが、質問されることに関してわかることが半分、臨床現場のことについてはさっぱりわからないことだらけで、勉強してきたことをもとに求められる知識・経験が大きな鍵となることを実感しました。学生時代に身につけた知識があるからといって患者ごとに病態は異なり、対応する手順も様々であり、一筋縄ではいきませんでした。手を動かし自分から経験していくことが最も重要であり、研修医として経験し身につけなければならないスキルであると感じましたが、初めのころは大変苦戦しました。整形外科や脳神経外科で経験した日中の救急対応でだいぶ慣れてきたところもありますが、まだまだ手技に関しては成長の余地がありますのでいち早く慣れていければと思います。

研修期間はあと1年ありますが、私自身の目標としては1年目と変わらず緊急性を見逃さないこと、必要なことかどうかわからなかったらやってみること、また患者やすべての医療スタッフに誠意をもって丁寧に対応することを頑張っていきたいと思います。どうぞ至らないところに関しましてはご協力いただければ幸いですのでよろしくお願いいたします。